

山形大学の オープンアクセスに関する取り組み

研究情報部学術情報課 田林美幸

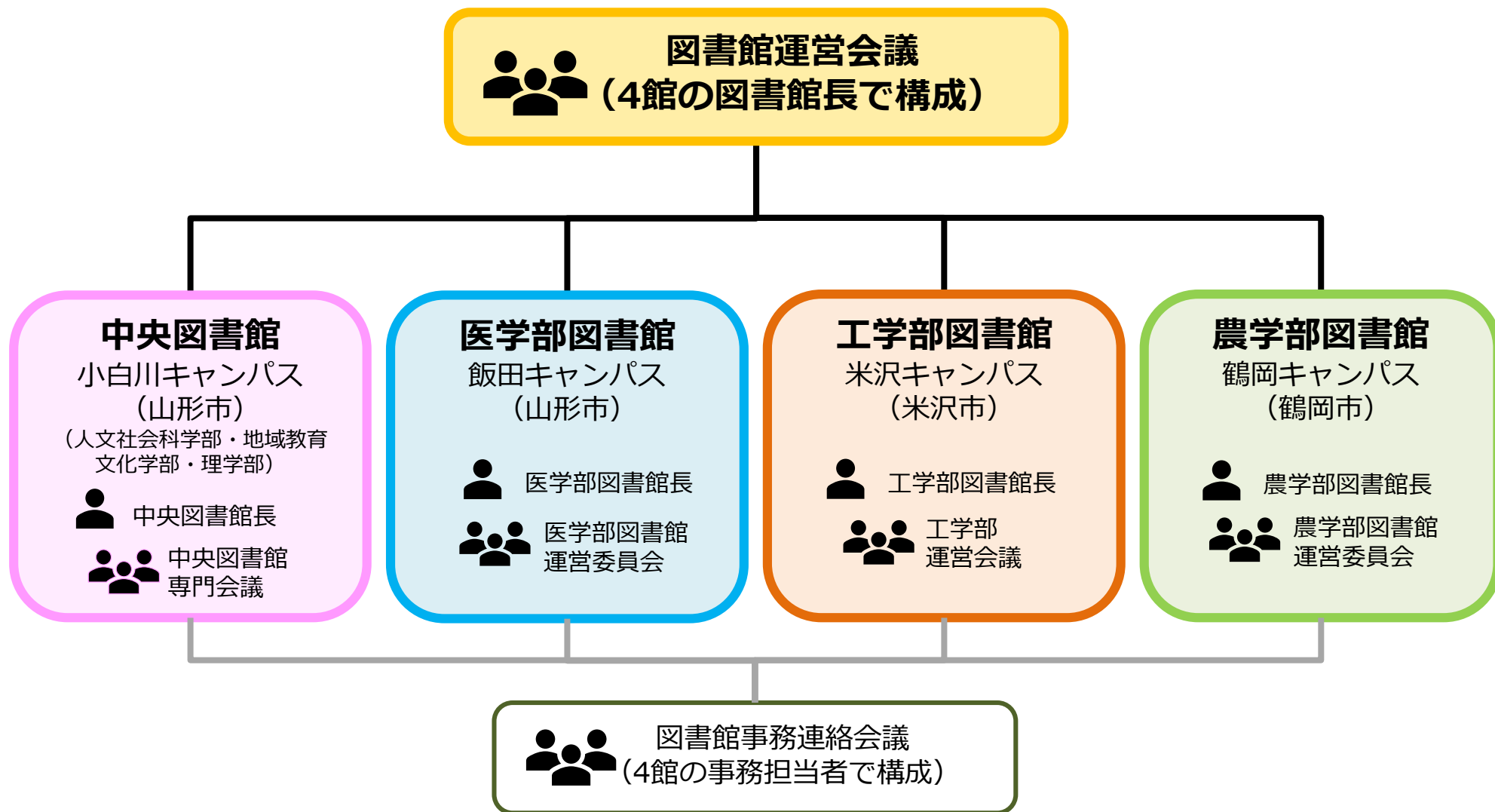
2024.8.8



本日の発表内容

1. 本学の図書館について
2. 本学のオープンアクセスに関する対応
3. 本学オープンアクセスポリシーと図書館
4. オープンアクセスに関する事務部門の連携について
5. 2024年転換契約の状況について
6. 転換契約にあたって

1. 本学の図書館について



2. 山形大学のオープンアクセスに関する対応

	国	山形大学
2023年5月	G7科学技術大臣会合、G7サミット	・図書館運営会議で2024年電子ジャーナル（転換契約含む）について検討
2023年6月	統合イノベーション戦略2023（内閣府） 「我が国の競争的研究費制度における2025年度新規公募分からの学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた国の方針を策定する」と示された。	・電子ジャーナル（転換契約含む）について部局に意見聴取 ・電子ジャーナルと研究支援に関する教員を対象としたアンケート実施
2023年7月		・学術基盤機構運営会議で電子ジャーナル（転換契約含む）について審議、オープンアクセスの概要説明 ・教育研究評議会で電子ジャーナル（転換契約含む）とオープンアクセスの概要について報告
2023年10月	我が国のオープンアクセスの実現に向けた基本的な考え方（案）について （内閣府 科学技術・イノベーション会議）	・図書館運営会議でオープンアクセスポリシー、機関リポジトリ運用について審議
2023年12月	オープンサイエンスの推進について（一次まとめ）が示される （文部科学省 科学技術・学術審議会 情報委員会）	・学術基盤機構運営会議でオープンアクセスポリシーについて審議
2024年1月		・教育研究評議会、役員会でオープンアクセスポリシーについて審議 ・オープンアクセスポリシー、研究データポリシーを策定 ・2社と転換契約開始 ・APC支援及び転換契約に関する学内説明会を開催

	国	山形大学
2024年2月	「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」（令和6年2月16日 統合イノベーション戦略推進会議決定）	
2024年3月	オープンアクセス加速化事業の公募開始	
2024年4月	学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた国の方針に関する説明会の開催（内閣府科学技術・イノベーション推進事務局）	・ 4月1日よりオープンアクセスポリシー、研究データポリシー施行
2024年6月	統合イノベーション戦略2024 2025年度新規公募分からの学術論文等の即オープンアクセス実施に向けての方針が示された。（内閣府）	
2024年7月		・ オープンサイエンスに関する学内講演会を実施

3. 本学オープンアクセスポリシーと図書館

◆ 山形大学オープンアクセスポリシー

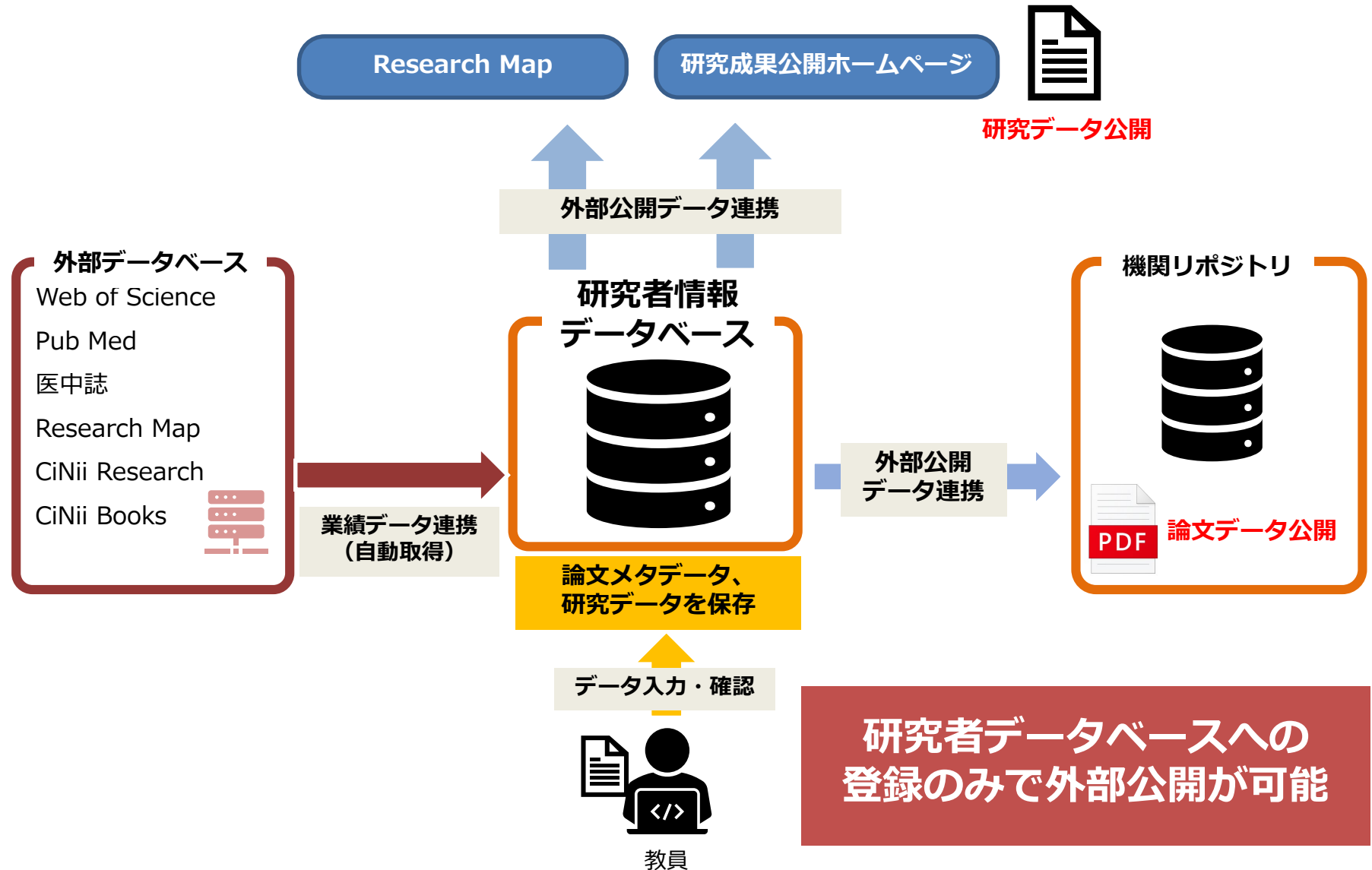
- 本学において生産された研究成果について、山形大学学術機関リポジトリによって公開することを基本方針として定めた。
- グリーンOAを推進する観点からも、公的資金に限らず、機関リポジトリへの登録を推進。

◆ 策定にあたって

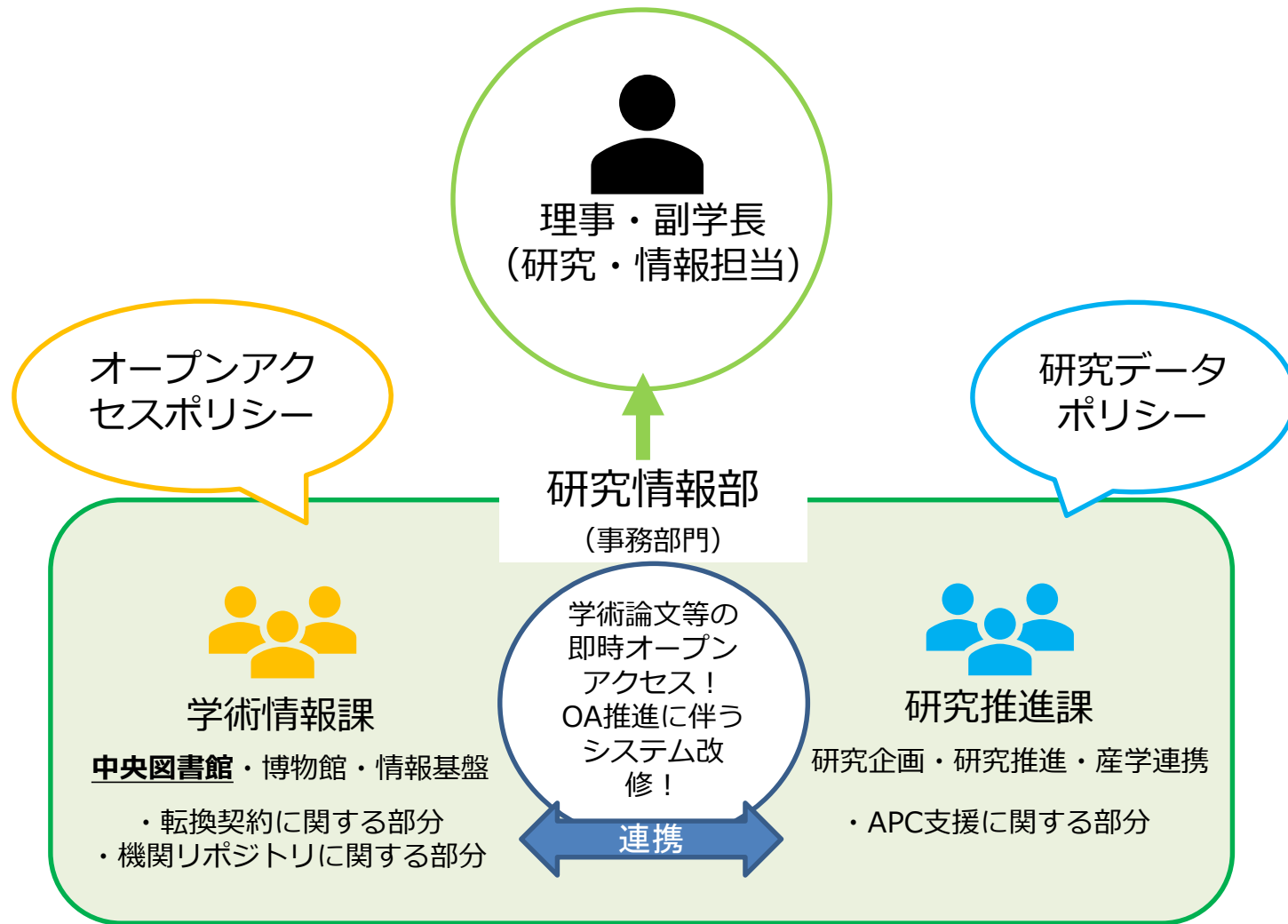
- 現状の人員で、今後増加するであろう機関リポジトリ登録の業務増に耐えられるだろうか？
→既存の研究者情報データベースの改修によるメタデータ作成、連携を検討（なるべく教職員の手間が減るように）
- オープンアクセスポリシーの策定に伴い、山形大学学術機関リポジトリ運用に係る取扱要領についても、オープンアクセスを前提とした内容に更新した。

(参考) オープンアクセスリポジトリ推進協会ホームページより
オープンアクセス方針策定ガイド 改訂版
<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/records/57>

山形大学研究者情報データベース改修（予定）



4. オープンアクセスに関する事務部門の連携について



5. 2024年転換契約の状況について

電子ジャーナル（大学共通経費）	購読一覧	転換契約
ScienceDirect Complete Freedom Collection		未
Science Online		未
SpringerLink e-Journal Advanced Package		未
Nature本誌+Nature関連7誌		未
Wiley Online Library	Read & Publish 契約	済
Oxford Journals	Read & Publish 契約	済

6. 転換契約にあたって

- ◆ なぜWiley Online LibraryとOxford Journals だったのか？
 - ・ 時期的に契約更新のタイミングに合っていたこと
 - ・ 転換契約を学内で検討しているタイミングで、出版社より提案があったこと
- ◆ 転換契約後の学内の研究者への周知について
 - ・ 学内者限定公開ページへの掲載
 - ・ 学内説明会の開催（2024年1月）
 - ・ 学部教授会等部局会議での周知
- ◆ 転換契約のOA出版枠使用の際の著者負担について
 - ・ 当初著者負担分を設定していたが、現在は著者負担なしとしている
- ◆ 転換契約の検討において、課題となっていること。
 - ・ 契約金額の増額分の予算確保（転換契約の件数が増えていくと…）
 - ・ 機関内の検討および意思決定の体制
 - ・ 転換契約による業務量の増加
- ◆ 転換契約後に業務上の負担となっている点や問題点
 - ・ 著者からの問い合わせ対応
 - ・ 転換契約にかかる業務量の増加

参考資料 1

◆ 文部科学省及び科学技術・学術審議会の審議状況

- ・ オープンサイエンスの推進について（一次まとめ）2023/12/11 科学技術・学術審議会情報委員会
https://www.mext.go.jp/content/20231211_mxt_jyohoka01_000033083_01.pdf
- ・ オープンアクセス加速化事業
https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1421775_00008.htm

◆ 内閣府（科学技術・イノベーション会議（CSTI）の審議状況

- ・ 2023/11/16 「公的資金による公的資金による学術論文等のオープンアクセスの実現に向けた基本的な考え方」の公表について
<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20231019.html>
- ・ 2023/10/19 我が国のオープンアクセスの実現に向けた基本的な考え方（案）について
<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20231019.html>
- ・ 2023/05/25 論文等のオープンアクセスについて（論点とりまとめ）
<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20230525.html>
- ・ 2023/03/02 論文のオープンアクセスについて（国立大学協会からのヒアリング）
<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20230302.html>
- ・ 2022/12/01 論文のオープンアクセスについて（プレプリントサーバ）
<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20221201.html>
- ・ 2022/11/10 論文のオープンアクセスについて
<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20221110.html>

◆ 内閣府（統合イノベーション戦略）

- ・ 統合イノベーション戦略2024（2024年6月4日閣議決定）
<https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/2024.html>
- ・ 統合イノベーション戦略2023（2023年6月9日閣議決定）
<https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/2023.html>

- ◆ **山形大学オープンアクセスポリシー**（本学のオープンアクセスに対する基本姿勢を定めたもの）
- ◆ **山形大学オープンアクセスポリシーに対する補足**（趣旨、成果公開範囲、機関リポジトリへの登録、適用例外その他について解説）

URL：山形大学ホームページ＞研究＞研究成果の公開ポリシー

https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/6717/1167/8987/02_.pdf

- ◆ **山形大学研究データポリシー**（本学の研究データの管理に対する基本姿勢を定めたもの）
- ◆ **山形大学研究データポリシーに対する補足**（趣旨、研究データ対象・管理、研究者・研究機関の責務、学生の取扱いその他について解説）

URL：山形大学ホームページ＞研究＞研究成果の公開ポリシー

https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/2517/1167/9029/1-1_v4.pdf

※いずれも令和6年1月16日策定

ご清聴いただきありがとうございました。

